

楽しく学び つながり 活かす 生涯学習



はむらの 教育



小学校新学習指導要領の全面実施に伴い、小学校第5・6学年の外国語（英語）が正式に教科化されました。

写真は、昨年度のALT（Assistant Language Teacher）による外国語活動の授業の様子です。

学校 学校 紹介

育てよう



一緒に」

校区)

【武蔵野小学校】



校長
海東 朝美

【抱負】
持続可能な社会づくりの担い手として、これからの時代を生き抜く三つの資質・能力「課題解決力・人間関係形成力・主体的実践力」の育成に全力で取り組みます。また、それを支える自分・相手意識の育成にも力を入れて取り組みます。



副校長
杉森 祥吾

【抱負】
子どもたちが楽しく安全に過ごせる学校、そして子どもたちの将来に生きて働く本物の力が身につく学校づくりに全力で取り組みます。

【小作台小学校】



校長
小山 夏樹

【抱負】
朝の活動時に10分間読書と10分間計算タイムを導入し、全学級が次週の学習予定を載せた学級通信を発行します。保護者に開かれた学級と意図的・計画的な質の高い授業を基に、子どもたちの夢の土台となる基礎学力の向上を目指します。



副校長
峯浦 雅典

【抱負】
学校教育目標「よく考える子・思いやりのある子・げんきな子」の実現のため、子どもたちが安心して生活できる学校を目指します。

【一中校区】

【羽村第一中学校】



校長
新谷 太郎

【抱負】
昨年度末から続く感染症の予防、拡大防止の対策をとりつつ、安全で、充実した生活を送れる学校を目指します。学力の向上、充実した部活動などを通して、生徒が羽村一中でよかったと思える学校になるように取り組みます。



副校長
岩崎 浩示

【抱負】
一中の生徒は皆、明るく素直で、何事にもひたむきに取り組みます。その「良さ」を生かす教育、伸ばす教育を学校全体で進めていきます。

【羽村東小学校】



校長
西山 豪一

【抱負】
新学習指導要領の全面实施、第3次羽村市小中一貫教育基本計画の実施など大きな変革の年です。まだ落ち着かない状況ですが、迅速で臨機応変な対応を心掛け、「誰もが通いたい学校、誰もが通わせたい学校」の実現に努めてまいります。



副校長
池田 道

【抱負】
学校長の目指す学校像、「誰もが通いたい学校、誰もが通わせたい学校」を受けて、不登校ゼロ、いじめゼロの学校を目指します。

【羽村西小学校】



校長
渡邊 慎吾

【抱負】
～児童・保護者・地域の方々にとって希望的存在となる学校の創造～ 子どもたちは常に安心できる場所を求めます。学校・学級が子どもたちにとって、心が元気になる学びの場になればと願っています。



副校長
町田 恵美

【抱負】
学校経営計画を教職員に周知徹底し、その実現に向け全力を尽くします。笑顔あふれる羽村西小を目指します。

【二中校区】

【羽村第二中学校】



校長
金子 真吾

【抱負】

『教職員と生徒が共に輝くために』をキーワードに、研究指定校として学校の働き方改革を推進します。「教育とは何か」に向き合い、実践を通じて、生徒一人一人が生き生きと活動し、生命の瑞々しさを感じる教育活動を教職員と共に展開します。



副校長
金子 敏治

【抱負】

10年後の社会を生きる生徒たちに必要な資質、能力は何かを考えながら、教職員と生徒が共に輝ける学校づくりを進めてまいります。

【富士見小学校】



校長
岡前 克之

【抱負】

「人とのかかわりを大切にし、みんなの夢を育む楽校～やさしいっばい富士見小～」の達成を目指して、51年目をスタートします。子どもたちといっしょに歩む教職員とともに、子どもたちの成長を支援し、思い出に残る学校をつくっていきます。



副校長
松川 靖弘

【抱負】

子どもたちにとって50周年の思い出がいっぱいの一年になるように努めてまいります。皆様の変わらぬご協力をお願いいたします。

【栄小学校】



校長
吉岡 琢真

【抱負】

栄小学校は、「子どもたちの『夢の土台』をつくる質の高い栄小の教育」を教育理念として掲げ、その実現のためのキーワードを「挑戦」「信頼」「貢献」として、教職員一人一人が、よりよい学校づくりに努めております。



副校長
岡嶋 美保

【抱負】

栄小学校の子どもたちは、『挨拶名人』がたくさんいます。教職員一同、『TEAM栄』を合言葉に元気な栄っ子を育てていきます。

羽村市立 小・中

「つなごう」



【三中】

【羽村第三中学校】



校長
佐藤 敏数

【抱負】

「今日が楽しく、明日が待ち遠しい学校をめざして」生徒・教職員・保護者・地域住民といった学校にかかわる全ての人々が互いに信頼・協力し合い、「今日も良いことがあった。明日も学校に早く行きたいな」と感じられるような学校を目指します。



副校長
鳥居 夕子

【抱負】

「今日が楽しく、明日が待ち遠しい学校をめざして」、生徒一人一人が学校生活で充実感や達成感を味わえるよう、サポートします。

【松林小学校】



校長
瀬戸 隆幸

【抱負】

本校の教育目標「国語がわかる美しい学校」の実現を目指し、子どもたちをいつも中心に据え、「チーム松林」として教職員が一丸となり、保護者・地域と連携しながら楽しく明るい学校を創っていきます。



副校長
岡元 大輔

【抱負】

松林小学校に着任できたことに、喜びと責任を感じています。子どもたちが充実した学校生活を送れるよう、全力で取り組みます。

羽村市教育委員会では、小学校と中学校の義務教育9年間を連続した教育活動としてとらえ、羽村市小中一貫教育基本計画に基づき、市内小・中学校を中学校区ごとにグループ化し、小中一貫教育を進めています。

令和元年度をもって、第2次計画として位置付ける小中一貫教育基本計画(平成27年度から令和元年度)が終了したため、2020年(令和2年度)～2024年(令和6年度)までを計画期間とした『第3次羽村市小中一貫教育基本計画』を令和2年2月に策定しました。計画では、「子どもたちの『生きる力』を育むために」の考えを基本として、次の4つの目標に向かって、小中一貫教育への取組を推進することにより【生きる力】を育んでいきます。

これからの様々な社会的変化の中でも、子どもたちが自ら主体的に考え、判断し、行動することによって、豊かな人生を切り開き、明るい未来が築いていけるよう、『第3次羽村市小中一貫教育基本計画』を推進していきます。

主な取組

- 中学校生徒による小学校行事への参加(あいさつ運動や運動会ボランティアなど)
- 部活動や職場体験報告会への小学校児童の参加など、様々な機会を通じた児童・生徒の交流授業の実施(小・小連携や小・中連携による取組など)
- いじめ、不登校の未然防止、早期発見、早期解決のためのスクールカウンセラー等を活用した相談体制の充実

主な取組

- 外部人材(授業力向上アドバイザー、学習コーディネーター、学習サポーター、特別支援教育支援員、外国語指導助手(ALT)など)を活用した学習支援体制の強化
- 算数・数学、英語を中心とした小学校と中学校の教員相互の乗り入れ授業の実施
- 小学校からの一部教科等担任制による学習指導の実施

目標1
豊かな心の育成

目標2
確かな学力の育成

生きる力

目標3
個性の伸長と資質・能力の向上

目標4
家庭・地域・学校が築く教育の推進

主な取組

- 伝統・文化に触れる羽村学(郷土学習)・生きて働く人間学(キャリア教育)の実践
- プログラミング教育を通じた論理的思考力の育成・向上
- 学校におけるICT環境の整備・充実と情報活用能力の育成
- グローバル化の進展に対応するコミュニケーション能力の育成(英語教育の充実)

主な取組

- 地域・社会の教育資源を活用した教育の推進(外部人材の活用、「プロから学ぶ」など)
- 家庭における教育力の向上を図るための支援の充実(家庭教育セミナーや地域教育シンポジウムの開催)
- 自ら学ぶ意欲の醸成や家庭学習の一層の習慣化を目指した自主学習ノートなどの実践

なお、計画内容は市公式ウェブサイト、市役所3階学校教育課、1階市政情報コーナー、図書館で閲覧できます。

【問合せ】
学校教育課指導係(内線376)

図書館のウェブサイトを「活用ください」

☆図書館のウェブサイトのできること

図書館のウェブサイトには、便利な機能が数多くあります。
 ● **かんたん蔵書検索、予約**
 キーワードを入力することで、図書館に所蔵されている本を検索することができます。また、検索した本が借りられている場合は、予約をすることができます。

● **新着案内**

図書館に新しく入った資料をジャンル別で掲載しています。借り際の参考にしてください。

● **おすすめ本**

過去の展示図書や、児童向け・中高生向けの図書も掲載しています。

● **MY本棚**

利用者の方が気になっている本や読んでみたい本などをWeb上の利用者ページにある専用の本棚に保存し、管理することができます。これまでに借りた本の履歴を保存することもできます。

● **読書マラソン**

年間や一定期間での読書目標を利用者自身が設定し、目標に対する達成度を確認することができます。目標の達成をマラソンのゴールとして、本を借りるたびに画面上のランナーがゴールに向かっていく様子をチェックすることができます。

★羽村市図書館ウェブサイトURL

→ <https://www.hamura-library.tokyo.jp/>

図書館は5月1日(金)現在、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言を受け、休館しております。休館中はウェブサイトをからの予約もできませんので、業務再開後にご利用ください。なお、休館は5月6日(水)までを予定していますが、今後の状況次第で変更となる場合があります。

【問合せ】 図書館

☎ 554-2280



▲読書マラソン



▲かんたん蔵書検索

社会教育関係団体の活動費の一部を補助します！

市では、学習・文化活動やスポーツ・レクリエーション活動などを行う社会教育関係団体を対象に、羽村市社会教育関係団体補助金交付規則に基づき、事業に要する経費の一部を補助金として交付しています。

◆ 補助対象となる事業（次の①～④の事業のうち、2事業まで補助金申請をすることができます）

- ① 団体の日常的な活動（定期練習、各種大会や発表会への参加など）
- ② 団体による一般市民を対象とする事業（市民対象の講座やワークショップなど）
- ③ 一般市民が利用できる学習資料等の作成、発行
- ④ 社会奉仕・社会参加といったボランティア活動など、広く市民生活の向上に寄与すると認められる事業、その他社会教育の振興に役立つと認められる事業

◆ 申請書類の配布場所

- ・ 生涯学習総務課（市役所西庁舎3階）
- ・ 生涯学習センターゆとろぎ
- ・ スポーツ推進課（スポーツセンター内）

※電子データや郵送を希望する場合は、問い合わせてください。

◆ 申請書の提出期限

・ 令和2年5月29日（金）午後5時まで（厳守）

◆ 申請書の提出先・問合せ

- ・ 学習・文化団体について
生涯学習総務課生涯学習推進係（内線363）
 - ・ スポーツ・レクリエーション団体について
スポーツ推進課スポーツ推進係 ☎ 555-0033
- ※詳しくは、問い合わせください。

【問合せ】 生涯学習総務課生涯学習推進係（内線363）

生涯学習センターゆとろぎからのお知らせ

「ご存じですか? 「ゆとろぎ」について」

生涯学習活動の拠点として多くの皆さまにご利用いただいているゆとろぎ。この「ゆとろぎ」という愛称、そして館内の各所で見られるロゴマークは、平成18年の開館の際、全国より案を募集し、その中から選ばれたものです。今回は、それぞれに込められた意味を紹介します。

ゆとろぎの愛称

老若男女を問わず交流する姿をイメージし、多くの人々がゆったりとした穏やかな時間（ゆとり）とくつろげる空間スペース（くつろぎ）の中でりくつを抜きにしたい思いの生涯学習ができるという意味が込められています。

「ゆとり」+「くつろぎ」-「りくつ」
=「ゆとろぎ」

ロゴマーク



ゆとろぎ

羽村市の「羽=つばや」をモチーフにして、ゆとろぎの頭文字「Y」の形にデザインしています。

ゆるやかな曲線が、「ゆとり」や「くつろぎ」を象徴し、「くるくる」回転する線が、気軽に「来る来る」ことができる施設をイメージしています。

「羽村駅の掲示板をご覧ください」

昨年の羽村駅自由通路拡幅工事に伴い、新たにゆとろぎ等のイベントをお知らせする掲示板を設置しています。

掲示の主な内容は次のとおりです。

- ◆ ゆとろぎ自主事業の情報
- ◆ 教育委員会主催・共催事業の情報
- ◆ ゆとろぎイベントガイド

また、掲示板にはチラシラックがありますので、気になるイベントのチラシがありましたらご自由にお取りください。

なお、小作駅自由通路にも2ヶ所掲示板を設置しています。

羽村駅・小作駅をご利用の際は、ぜひチェックしてみてください。



▲小作駅(西口側)



▲小作駅(東口側)



▲羽村駅

※教育委員会専用の掲示板のため、一般の利用はできません。

【問合せ】

生涯学習センターゆとろぎ

☎570-0707

羽村市社会教育委員の会議より提言の提出がありました



▲左から桜沢教育長、川津議長、市野副議長

令和2年3月25日(水)に、羽村市社会教育委員の会議より、提言「人生100年時代における新しい地域づくりを進めるための社会教育について」の提出がありました。

提言では、人生100年時代の到来により、長い人生を豊かに過ごすための「学び」は自己完結するものに留まらず、学びを通じた多くの人とつながりがさまざまな地域の課題に対応できる力を生み出すと考え、「社会教育」を中心とした①人づくり(自己実現・成長)、②つながりづくり(市民同士のつながり)、③地域づくり(市民の主体的参画による地域課題解決)の3点に整理して検討し、現状と課題を分析したうえで今後取組むべき方策について述べています。

教育委員会では、いただいた提言を参考にし、第二次生涯学習基本計画の策定に取り組みます。

【問合せ】

生涯学習総務課生涯学習推進係(内線363)

令和元年度羽村市教育委員会表彰 ～表彰されたみなさま、おめでとうございます～

羽村市の教育、芸術、文化、技芸、スポーツなどの振興に尽力し、その功績が顕著な個人または団体の表彰を行いました。
表彰式典は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりましたが、被表彰者の皆さんを紹介します。

令和元年度羽村市教育委員会表彰被表彰者 (敬称略)

小学生

中村 伊吹	島田 弥愛	島田 萌生	茂木 幸虎	竹之下 彪河
町田 朝陽	崎山 千晴	近江 世風	小笠原 柊	渡邊 輝
多ウリアム聖天	林田 涼雅	三浦 遼太	森 彩花	東 壽也

中学生

竹内 諒	島田 一花	清水 莉結	篠原 梓紗	天野 晴太
佐藤 滯威	五十嵐 愛	高島 萌果	三澤 春花	清水 咲里
四谷 拓真	海野清太郎	前原 菜椰	三浦 陸人	

羽村第一中学校吹奏楽部 羽村第二中学校剣道部 羽村第二中学校卓球部女子
羽村第二中学校卓球部男子 羽村第三中学校ソフトテニス部

高校生・大学生

竹内 茉永	清水 紀花	渡久地都花	前原 椿樹	山縣 大輝
白戸 美咲	松葉梨々花	杉浦 亜依	永田 柚菜	根岸 藍加
田村 優	工藤日陽里	渡邊 純矢	長野千紗代	中島 弓佳
植村 瞭	植村 翼	峯永 岳志	長野 祐希	鈴木 桃子
石田 真彩	市川 晴菜	大坂 圭	近藤 寧音	石川 舞
島田こはる	佐藤 慶哉	下地 莉瑚	岡崎 加奈	

教職員

根本 祥吾

教育功労者

高橋幸之助

被表彰者の功績については市の公式サイトに掲載しております

【問合せ】 生涯学習総務課総務係 (内線354)

教育随想

かけがえのない「普通」

もっと感動的なことで記憶や記録に残るはずの二〇二〇年は、新型コロナウイルスという見えない敵との戦いで幕を開けました。行く先の見えない日々の中で「非常時に日常の大切さを知る」という言葉を噛みしめています。

九年前の東日本大震災の時もこの言葉が身に沁みましたが、今回はウイルスがいつどこにいるか分からない不安と、見通しの立たない焦燥感が日常を押し潰してしまっています。様々な対応策の中で、子どもたちにも学校の臨時休業という非日常がやってきました。単に学校へ通うという日常ではなく、学年のまとめと新たな年度への心構えをつくり、友や先生との別れを惜しみ新たな出会いを期待して心弾ませる、という学校にとって最も大切な節目の時期でした。限られた条件の中で卒業式や修了式は実施できませんでした。例年どおりこの時期を過ごせなかった無念は子どもたちにも保護者にも学校関係者にもあったに違いありません。しかし、私はこういう普通ではない時こそ普段の教育が試されると思っています。ルールを守る、自分も他人も大切にすること、辛抱しながら希望をもつ、人のために役に立つこととする、多様な情報の中で自分の考えや行動を決めていく—これらは生まれた子をそのままにしておいて育つものではなく、教育を施してこそ身に付くものだと思います。そして、羽村の子たち、東京の子たち、全国の子たちが日々の教えを守って家庭や地域の中でこの時期を過ごしているのだと思います。

「非常の時こそ冷静に、そして寛容であれ」という言葉を新聞で見つけました。助け合うのはもちろんですが、人の弱さや醜さが露呈しやすい時期だからこそ、それを冷静に受け止めてかけがえのない「普通」を取り戻していく。そして、教育で培った英知を集結して難題を乗り越えていく。難しいことですが、それを成しうる教育の力を信じています。



教育長職務代理者 江本 裕子

特定非営利活動法人羽村市体育協会および羽村市文化協会は、市や教育委員会と協働して、市のスポーツや文化を推進していくための団体です。

特定非営利活動法人

羽村市体育協会

TEL 5555-1698

体育協会は、昭和38年10月に体育関係団体6団体で設立し、平成16年2月にNPO法人となりました。

現在は、21団体、3757人の会員を有し、市内スポーツの統括団体となっています。

体育協会年間事業予定

5月16日(土) 令和2年度体育協会通常総会(書面表決)

10月11日(日) 第73回羽村市市民体育祭(羽村市委託事業)

1月31日(日) 第34回羽村市ふれあい綱引き大会(羽村市委託事業)

2月 スポーツカレンダー作成(教育委員会と共催)

3月14日(日) 第39回羽村市駅伝大会(羽村市委託事業)

羽村市からの委託事業

- ・富士見公園クラブハウス受付事務等委託
- ・スポーツ事業委託
- ・スポーツセンタートレーニングルーム業務委託
- ・堰下レクリエーション広場管理委託

羽村市文化協会

TEL 5799-2772

日頃より文化協会活動にご協力ご支援ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症が世界中で蔓延して、日本においても「緊急事態宣言」が発令され、首都東京も大幅な規制がされております。羽村市および近隣市においても感染された方がいて自らの安心・安全は元より、家族、親しい人の感染を防ぐために皆さまの協力が必要であるの言うまでもありません。文化・生涯学習の活動の中止、延期も止む負えないと思います。

文化協会においては昨年度の事業報告、会計報告、今年度の事業計画、予算案など一番大事な総会および懇親会を中止して、書面表決に切り替えさせて頂きました。時節柄、皆さまのご理解をお願い申し上げます。

また5月に予定しておりましたサロンコンサート、美術工芸展の中止、延期および加盟団体のホール・展示発表の中止、延期につきましても皆さまのご理解をお願い申し上げます。

第51回文化祭の説明会も中止として、文化祭参加希望の団体、個人に参加者説明資料をゆとりぎ窓口に取りに来て頂く方法を取ることにいたしました。

諸々の困難時期ではありますが、皆さまのご協力を賜りまして今年度もよろしくお願いいたします。

INFORMATION

羽村市役所 (代表) Tel 555-1111

生涯学習センターゆとろぎ	Tel 570-0707	羽村東小学校	Tel 554-5663	武蔵野小学校	Tel 555-6904
図書館	Tel 554-2280	羽村西小学校	Tel 554-2034	羽村第一中学校	Tel 554-2012
郷土博物館	Tel 558-2561	富士見小学校	Tel 554-6449	羽村第二中学校	Tel 554-2041
スポーツセンター	Tel 555-0033	栄小学校	Tel 554-2024	羽村第三中学校	Tel 555-5131
スイミングセンター	Tel 579-3210	松林小学校	Tel 554-7800	教育相談室	Tel 554-1223
弓道場	Tel 555-9255	小作台小学校	Tel 554-1431	適応指導教室	Tel 554-1331
				ハーモニースクールはむら	